

みんなで楽しむ！

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。

日 時：令和7年11月19日（水） 11：00～

場 所：元箱根集会所集合

**内 容：みんなでお稲荷さんを
食べましょう！！**

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：北村

電話番号 → 85-9000

誰でも気軽にどうぞ(*^~^*)！

きんとき寄せ木 11月 サロン

サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪



日 時：令和7年11月26日（水）14時～16時

※水曜日の開催です！ご注意ください！

場 所：仙石原いこいの家

内 容：ラジオ体操

松ぼっくりでクリスマスツリー作り

参加費：お茶菓子代として一人100円

※飲み物持参（コロナ対策のため）

お問い合わせ

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）



毎年12月は「障がい者週間」があります。
それに伴い、箱根町手をつなぐ育成会主催で
地域啓発事業を企画いたしました！

箱根町手をつなぐ育成会主催 ミニコンサート

日 時：令和7年12月4日（木）

12：10 ～ 12：50

場 所：箱根町役場本庁舎

住民ホール

参加費：無 料

内 容：大正琴ミニコンサート

演奏者：福井真澄さん と 琴和会

福井さんは、琴城流大正琴教授。主に静岡県、神奈川県内にて大正琴の指導を行っています。

琴和会は、福井さんの指導のもと社会教育センターで大正琴を練習しているメンバーです。

当日は、クリスマスソングを含めた10曲の演奏を予定しています。お楽しみに♪



《主催》

箱根町手をつなぐ育成会

《協力》

社会福祉法人箱根町社会福祉協議会

（お問い合わせはこちら）

〒250-0311 箱根町湯本 855

電話 0460-85-9000 北村

スタッフ
募集

小中学生
高校生大歓迎

仙石原

みんなで楽しもう



こちらから応募できます



抽選会

舞台発表終了後
協賛募集!

みんなの 祭り

旧文化センターまつり

2025. 12.7 日 10:30-
in 仙石原文化センター

オペラが
やってくる!
東京オペラNEXT



キッチンカー
模擬店

10:30 ~ 15:00

クレープ、クッキー、
ヤクルト、綿菓子、
焼きそば、射的、
焼き鳥、ポップコーン
など(予定)



作品展示

10:30 ~ 14:30

制作活動の作品や解説
パネル展示
編み物、陶芸、
トールペイント、
囲碁大会 など



舞台発表

13:00 ~ 15:00

吹奏楽、日本舞踊、
健康体操、民謡、
ソーラン踊り、
オペラコンサート



ふれあい会食会

11:30 ~ 12:30 (受付11:00~)



こちらから申込みます

- ◎ 対象 仙石原地域にお住まいの70歳以上の方(令和8年3月31日現在)
- ◎ 申込み 事前の申込みが必要です(令和7年12月3日(水)まで)
- ◎ その他 舞台発表をお楽しみください

要申込

主催 仙石原文化センターまつり実行委員会
仙石原地区社会福祉協議会

申込み 仙石原文化センター
問合せ 0460-84-8387、8404

この冬、箱根が劇場になる
オペラ in 箱根

E.フンパーディンク作曲
全幕ドイツ語上演

日本語
字幕あり

ヘンゼルと グレーテル

2025 年

12月21日(日)

14:00開演 / 13:30開場

仙石原文化センター 箱根町仙石原842番地



箱根町の
子どもたち
による特別編成

音楽監督・指揮 ★ 村上寿昭

演出 ★ 根岸 幸

ナビゲーター ★ 中村 靖

合唱 ★ こども合唱

室内楽 ★ NEXT 管弦楽団

箱根アンサンブル



ヘンゼル
十合翔子



グレーテル
肥沼諒子



お父さん
吉川健一



お母さん
高橋華子



魔女
澤武紀行



霧の精・眠りの精
清野友香莉

チケット発売
9月19日

一般 **3000円** / 箱根町町民特別料金 **2500円** / 大学生以下 **1000円**

※ 乳幼児 (0~2歳) のご入場はご遠慮ください

★ チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 308-583]

★ 電子チケットサービス "teket" <https://teket.jp/9819/56067>

★ 窓口販売: 箱根町仙石原文化センター 0460-84-8387 (箱根町仙石原842)

★ 窓口販売: 箱根町社会教育センター 0460-82-2694 (箱根町小涌谷520)

主催・企画・制作 ★ 一般社団法人 東京オペラNEXT

お問い合わせ ★ info@operanext.jp



世界中でクリスマスに親しまれる名作オペラ『ヘンゼルとグレーテル』。

海外で研鑽を積んだ国際経験豊かな音楽家たちによる、本格的な上演。

地元の子ども合唱も加わり、町ぐるみで紡ぐ心温まる舞台を作り上げます。

箱根だからこそ味わえる感動のオペラ体験を、ぜひ一緒に。

ヘンゼル 十合翔子 <メゾソプラノ>

神戸女学院大学音楽学部卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。在籍中ANAスカラシップ制度によりミラノ・スカラ座アカデミー、バイエルン州立歌劇場研修所で短期研修。修了後は文化庁新進芸術家海外研修制度により渡伊、現地オペラフェスティバルで『チェネレントラ』タイトルロールを務めた。これまでに小澤征爾音楽塾 子供のためのオペラ『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、セイジ・オザワ松本フェスティバル『ジャンニ・スキッキ』ラ・チェスカ、新国立劇場公演にて『カルメン』メルセデス、『子供と魔法』中国茶碗／とんぼ、『アイダ』巫女等で出演。

グレーテル 肥沼諒子 <ソプラノ>

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。2018-19年イタリア・ローマに留学。その間、デジレ・ランカトーレ女史のマスタークラスにてディプロマを取得。ジェノヴァのカルロ・フェリーチェ歌劇場主催の子供のためのオペラ公演「ドン・パスクアレ」ノリーナでイタリアデビュー。同公演にて「奥様女中」セルピーナで主演。日本モーツァルト協会定期公演「後宮からの逃走」コンスタンツェ、新国立劇場主催公演「薔薇の騎士」「ウェルテル」「蝶々夫人」などでキャスト出演する他、第九のソプラノソロやサントリーホール×東京交響楽団共同主催『こども定期演奏会』ソプラノソリスト、ラ・フォル・ジュルネTOKYO2025『こどもたちの音楽アトリエ』「魔笛」に夜の女王、パパゲーナで出演。

お父さん 吉川健一 <バリトン>

国立音楽大学卒業、同大学院修了。イタリア・トルトーナ国際音楽コンクール、ラッコニー国際音楽コンクール、第20回奏楽堂日本歌曲コンクールなど国内外のコンクールで入賞。二期会公演「魔笛」パパゲーノ役でデビュー、その後「ジャンニ・スキッキ」「天国と地獄」「サロメ」、新国立劇場「コジ・ファン・トゥッテ」（特別演奏会）「沈黙」「ピーター・グライムズ」「夕鶴」「蝶々夫人」「魔笛」「カルメン」「ジャンニ・スキッキ」「セビリアの理髪師」「夜鳴きうぐいす」「リゴレット」「ボエーム」他、ヴェルディ生誕200周年記念東京・春・音楽祭「ファルスタッフ」タイトルロール。

ナビゲーター 中村靖

昭和音楽短期大学声楽科卒業後、ブルガリア国立ソフィア音楽院修了。現在、藤原歌劇団団員、日本オペラ協会会員、昭和音楽大学講師、日本オペラ振興会部講師、日本演奏家連盟会員、日露音楽家協会会員、小田原オペラ顧問、那波一寿フリーナレーターグループ所属。Opera in 箱根プロジェクト地域連携統括。

指揮 村上寿昭

桐朋学園大学卒業後、ベルリンへ留学。小澤征爾氏のアシスタントを務める。2004年からオーストリア・リンツ州立歌劇場に在籍、その後ドイツ・ハノーファー州立歌劇場に転じ、数多くのオペラ、バレエを指揮。国内においては、2002年には小澤征爾音楽塾「ドン・ジョヴァンニ」、2016年小澤征爾音楽塾「こうもり」、翌年「カルメン」を指揮（小澤征爾氏と振り分け）。2024年セイジオザワ松本フェスティバルOMFオペラ「ジャンニ・スキッキ」指揮。東京芸術大学講師、桐朋学園大学講師。2024年に一般社団法人東京オペラNEXTを設立。代表理事・音楽監督に就任。

演出 根岸幸

大学ではフルートを専攻、在学中に観た一本のオペラで舞台美術と演出に興味を持ち楽器ではなくオペラの世界に進む。大学卒業後オペラ舞台のスタッフとして数作品に参加後、ドイツへ渡りケルン歌劇場にて短期の研修 ― 帰国後2009年よりオペラ演出助手として活動しつつ、他のプロダクションでは演出やオペラ／芝居のチラシ・パンフレットなどの宣伝美術のデザインも手掛けている。

お母さん 高橋華子 <メゾソプラノ>

お茶の水女子大学音楽科卒業。野村財団奨学生としてドイツ国立ミュンヘン音楽演劇大学及び同大学大学院声楽科修了。主な受賞歴として、東京音楽コンクール声楽部門第2位及び聴衆賞、イタリア声楽コンコロソ金賞、飯塚新人音楽コンクール声楽部門第2位及び福岡県知事賞、ワーグナー国際声楽コンクール・セミファイナリスト。キッシンゲン音楽祭やマックス・レーガー音楽祭、パイロイト辺境伯歌劇場、プリンツレゲンテン劇場、国内では藤原歌劇団、東京文化会館、小澤征爾音楽塾、びわ湖ホール等をはじめ数々のオペラやコンサートに出演。

魔女 澤武紀行 <テノール>

歌劇「後宮からの逃走」ベルモンテ役でヨーロッパオペラデビュー後、ベルリン国立歌劇場、ルーマニア国立歌劇場、ブラウンシュヴァイク国立劇場、リンツ州立歌劇場、ヴッパタール劇場、ハッレ歌劇場、フォアボンメルン州立劇場、ハンガリーオペレッタ劇場キュンストラハウス・ヨーロッパツアー（喜歌劇「微笑みの国」主役スーホン役）等、欧州の名門歌劇場や音楽祭への出演。日本とドイツを拠点に活動。富山銀行オフィシャルパートナー、KNBラジオ「夢見るクラシック」ナビゲーター、氷見第九総監督、氷見市国際芸術文化交流大使、富山県警察交通安全うたごえ大使、いみずPR大使。

露の精・眠りの精（二役） 清野友香莉 <ソプラノ>

国立音楽大学卒業。同大学院修了後、ウィーンへ留学。新国立劇場オペラ研修所修了後、文化庁新進芸術家海外派遣研修員として渡独。オペラでは、『ドン・ジョヴァンニ』ツェルリーナ、『コジ・ファン・トゥッテ』デスビーナ、『ラ・ボエーム』ムゼッタ、『なりゆき泥棒』ベレニーチェ、『レ・パラダ』ネリーヌ等で出演。東京二期会『ナクソス島のアリアドネ』ツェルビネッタ、東京二期会とベルリン・コーミッシェ・オーパー提携公演『こうもり』アデーレ、『バルジファル』花の乙女たち、『天国と地獄』ヴィーナス、共同制作グランドオペラ『カルメン』フラスキータ、愛知県芸術劇場音楽鑑賞教室『魔笛』夜の女王等に出演。

NEXT 管弦楽団

NEXT管弦楽団は、2024年に設立されたオペラカンパニー「一般社団法人東京オペラNEXT」のオーケストラ部門。若手とベテランが融合した編成で、世界に認知される演奏団体を目指す。

箱根アンサンブル

箱根アンサンブルは箱根を拠点に活動するプロの室内楽グループです。「箱根」で「箱根でしか味わえない」「箱根らしい」演奏会を、との思いから、箱根在住のプロヴァイオリン奏者 岡田清香が発足。

子ども合唱団

オペラ『ヘンゼルとグレーテル』の感動的なフィナーレを彩るのは、第3幕に登場する子ども合唱団です。今回の公演のために、箱根の子どもたちを中心に結成されました。夏休み中から、ドイツ語での歌唱と演技を取り入れた練習を重ね、本格的なオペラの舞台に挑みます！

岡田清香

富士山静岡交響楽団首席第2ヴァイオリン奏者
Opera in 箱根プロジェクト企画渉外ディレクター

天羽明恵

ソプラノ歌手／オペラ制作・プロデュース
一般社団法人東京オペラNEXT 理事





神奈川県



プラごみによる海のお魚への影響などを
かながわSDGsスマイル大使
さかなクンといっしょに楽しく学ぼう！



©2026 ANAN, AND Tm.

さかなクンの

ギョギョツとびっくり!

プラごみゼロ教室

in おだわら

参加費
無料

令和8年
1月7日(水)
15:00~16:00
(開場14:00~)

会場に給水器設置!
プラごみ削減のため
マイボトル持参でGO!

会場：小田原三の丸ホール 大ホール

対象者：県内在住・在勤・在学の方 ※小学生以上向けとした内容です
定員：定員1,000名【事前申込制】応募者多数の場合は抽選
申込期間：令和7年10月31日(金)~11月30日(日)
申込方法：●e-kanagawa電子申請(電子申請システム)
●LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」
●往復はがき(11月30日(日)必着)※下記事務局まで

お問い合わせ：「さかなクンのギョギョツとびっくり!プラごみゼロ教室inおだわら」事務局

株式会社社会急アドエンタープライズ 〒220-0011横浜市西区高島1-2-8 電話:080-5894-5777 メール:event_y9x@keikyu-group.jp



詳しくは県HPへ



かながわ
東西地域2市8町



プラごみゼロ
共同宣言

主催：神奈川県、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、
山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町



私たち一人ひとりの行動が、
未来につながる。
SDGs 未来都市 神奈川県



箱根教育合言葉

箱根を愛し かしく やさしく たくましく

令和7年10月21日 宮城野保育園 発行

みんなで たのしく にっこり えがお ～あきらめずにちょうせんだ～

年長児が考えたスローガンです。園では普段から運動遊びを行っています。その中で今までチャレンジしてこなかったことも保護者にみてもらいたい！一緒に挑戦してみたい！という気持ちが生まれ、競技内容も子ども達と遊びながら考えてきました。運動会のあり方を模索して数年。日頃の保育も子どもが主体であり、させる保育ではないやりかたを！毎日の保育が大切であり行事のために日頃の保育があるわけではないという信条をもとに、「子どもにとって」の学び大きい体験を一番に考えてきました。今回のミッションは、

①子ども達が、運動って楽しい！思わず体を動かしたくなる、やってみたくなる運動遊びを！

②保護者が運動遊びを十分に楽しみ、その面白さを子ども達に表現し、共に楽しさを共有する！

この2つのミッションをこなして頂きました。皆さん真剣に参加してくださりありがとうございました。見事達成できました！

箱根の森小学校運動会

5年生との交流種目「台風の目」では、両側に5年生がいてくれ、年長児の目線に合わせ、かがんで話をしている姿や自分の意見を押し付けないで年長児に気持ちを聞いている姿などが見られました。今まで一緒に学校で遊ばせて頂き、かかわりの中で感じてくれたのでしょうか。5年生の温かいかわりのおかげで新一年生としてますます入学が楽しみになった年長児でした！森小ソーランの中での一場面。年長児が思わず真似して踊っていました。年長児が友達を誘い合って踊っている姿はとても楽しそうで見ている私たちも嬉しくなりました。これからも引き続き小学校との連携を確実に大切に子ども達とともに作っていきたいです。ご家庭でも話題にしてみてください。



4歳児箱根巡り

今年の年中組ゆり組の行程は、ビジターセンターでじっくり自然観察をした後に、ロープウェイ、大涌谷のジオパーク見学&黒たまごを食べる、ケーブルカーに乗り、電車で彫刻の森へ。そこから歩いて園にもどるものでした。公共の施設での学びや沢山の観光客の中での触れ合い（かわいいと沢山の外国のお客様から声をかけられました）など園にいと経験できないことがあり、緊張と楽しさの連続で、帰ってくるころにはヘトヘトな表情をしていました。しかし！今年の4歳児はついていきます！ビジターセンターで目の前に鹿が現れ、草を一生懸命に食べている様子を観察できちゃいました！また須沢の道沿いにも2頭の鹿を子ども達が発見！ビジターセンターの職員の方に教わった、出会った時に鹿が親子だった場合、目を合わせて静かに立ち去ること、一頭で草を夢中で食べているときはそおっとそばを通って行っても良いことを思い出し、すぐに実践しました。貴重な体験でした。

すすきのこ 10月



箱根巡り 登山電車にて



ざりがにの脱皮&赤ちゃん生まれました



箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく・やさしく・たくましく

令和7年10月23日(木) 箱根町立仙石原幼児学園

10月も後半となり、秋の深まりを感じています。

園庭の畑やプランターも夏野菜から冬の野菜へと衣替えをしました。さくら組は、みんなで相談して、イチゴとブロッコリーの苗とだいこんと人参の種を植えました。それを見たゆり組が、自分たちもやりたくって次の日に園に用意してあったはつか大根と、リーフレタス、コーンフラワーの花の種を撒きました。毎日水をあげ、世話をしています。少し、芽が出てきては、喜び今から花が咲き実がなるのを楽しみにしています。

寒暖差も大きく体調を崩している姿もみられます。早目の受診、体調管理に十分気を付けてください。



箱根巡り 21日

曇り空ではありましたが、幼児クラスの箱根巡りを実施しました。3歳児もも組は、往復スクールバスで森のふれあい館に行ってきました。天気も悪かったので、室内で過ごしましたが、イノシシのはく製やさるのこしかけなど色々なものに興味津々だったようで帰ってきてからも「たのしかったね」と話していました。

4、5歳児ゆり、さくら組は、宮ノ下から登山電車に乗り、入生田にある生命の星に行ってきました。宇宙や月に興味を持つ子。恐竜や動物に興味をもつ子。昆虫や蝶々に興味をもつ子。興味は、様々ですが、ひとつひとつじっくり見ている姿や友達と話しながら興味関心に思った事を話しながら見ている姿がありました。園外保育にも慣れてきて、一人でシートを敷いたり片づけたり、お弁当の出し入れも上手になってきました。とても成長を感じた場面が多かったです。秋の行楽シーズンでしたので、帰りのバスは、満員で予定のバスが乗れませんでした。降園時間の延長、お弁当のご理解、ご協力ありがとうございました。時期や場所等も次年度は再度検討して行います。

運動会 「パワー&チャレンジ」

8日

台風22号が接近する中ではありましたが、子供たちの思いが通じて青空の中、運動会を開催することが出来ました。

始めの会で運動会のテーマは、子供たちが考えた「パワー&チャレンジ」「力を合わせて挑戦しようです。親子で、いろいろな競技に挑戦して笑顔あふれる会としましょう。」と話をしました。

1部は、3歳児もも組です。親子で、ウルトラマンのかごに紅白玉をたくさん入れ合い、おもほりの経験や今クラスで人気のキノコ探しを活かした競技や子どもだけの競争、最後は、親子でリレーをしました。45分間でしたが、園で行う初めての運動会、親子で汗をたくさんかいて楽しく過ごしました。

2部は、4、5歳児ゆり組、さくら組です。年長児が保護者とやりたいプログラムとして「つなひき」「玉入れ」「リレー」。お家の人に見てもらいたいプログラムとして「跳び箱」「なわとび」を含むアスレチック等をみんなで相談して競技に入れプログラムを作りました。4歳児ゆり組は、3歳児の時からずいぶん成長してどの競技にも意欲的に参加し張り切っていました。足もずいぶん早くなり、親子リレーで走る姿に感動しました。5歳児さくら組は、自分たちの運動会ということ意識して、競技中はもちろん片づけや準備まで意欲的にまた、協力し合って進めているところがたくさん見られ、本当にたくましく思えました。

当日は、民生委員さん、小学校1年生も参加して綱引き。パラバルーンを行いました。未就園児の競技には、園の乳児クラスの親子と支援センターに来ている親子合わせて31組が参加しました。たくさんの人が集まり、参加者、参観者が笑顔あふれる素敵な運動会となりました。お忙しい中、参加ありがとうございました。

(11月の町の広報に掲載されますので、そちらもご覧ください。)

<運動会保護者のアンケートより 抜粋して>

- ・親子で参加できる運動会はなかなかできない経験なので、これからも親子参加の運動会がいいなと思いました。(4歳)
- ・子供たちの成長を見られる会でした。お互いを応援しあい、和やかで楽しかったです。(5歳)
- ・ひとつひとつ真剣に取り組んでいた。親も全力で楽しめた。(5歳)
- ・親子で初めての運動会でしたが、すべて一緒に子供と取り組めたことで楽しく思い出に残る運動会となりました。(3歳)
- ・勝ち負けより、やりきる、楽しむことが良くてきているな〜と親の方が学ぶことが多かったように思います。走りきれた時の表情がたくましく感じられました。(5歳)

等々、子どもたちの成長や意欲が感じられ、親子で楽しめたと言う感想が多く、次年度もいろいろな競技を子供と共に考え、楽しい会を行いたいと思います。ご理解、ご協力ありがとうございました。



湯本小だより

第6号

令和7年10月14日

箱根町立湯本小学校

長谷川 ゆき

～ 箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく やさしく たくましく ～

運動会を行いました

時折小雨に降られましたが、10月4日(土)に、運動会を実施しました。



代表委員会で「みんなの力で限界突破!最高の運動会にしよう」と運動会のスローガンを決め、スローガンを達成しようと、子供たちは様々なことに取り組んできました。1年生は、初めての小学校の運動会で開会のことを堂々と言う練習を何度もしました。2年生はだるま運びやダンスの練習を頑張りました。3年生は「ゆもゆもバカンス」のダンスを1・2年生も楽しく踊れるように教えてくれました。4年生は初めての係活動に一生懸命取り組みました。5年生は、リレーのバトンパスの練習したり、「自分たちで運動会をつくろう!」と頑張っている6年生の後押しをしてくれたりしました。6年生は、悩みながら「全力団結!湯小ソーラン2025」の振り付けを考え、振り付けの難しい箇所も4・5年生に分かりやすく踊り方を教えたりしました。

運動会をご参観くださった皆様、「限界を突破しよう」「感謝の気持ちを伝えよう」「一致団結しよう」という子供たちの思いを感じていただけましたでしょうか。今年は箱根中学校の吹奏楽部の皆さんが応援にきてくれたり、昨年度実施できなかったPTA種目「玉入れ」を実施したりできたので、とても充実した運動会となりました。

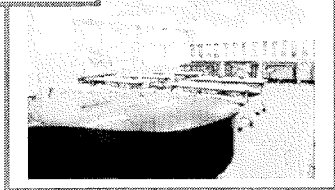
運動会を振り返った時に、「限界突破し、諦めずにがんばった運動会になった」「我慢する心が強くなった」など、子供たち自身が、自分の成長を実感することができたのは、朝早くから会場準備を手伝ってくださったPTAの皆様、子供たちに温かい応援を送って下さった皆様、運動会を盛り上げてくれた中学生の皆さん、雨の中、職員と一緒に片付けてくださった皆様のおかげだと思っております。本当にありがとうございました。

運動会当日まで行った練習や準備の様子を湯本小学校のホームページに掲載しておりますので、ご覧いただけたら幸いです。

〇〇の秋です

読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋等、秋は何に取り組むにもぴったりの季節です。新しい家庭科室や音楽室、図工室で子供たちは、思い思いの〇〇の秋を楽しんでいます。

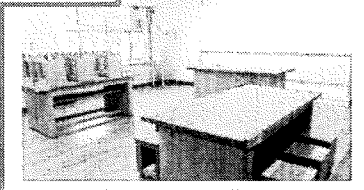
音楽室



家庭科室



図工室



安心・安全な学校をめざして

昨今の様々な事件・事故を鑑み、子供たちが安心・安全に学校生活が送れるよう、本校では次のように取り組みます。ご理解・ご協力をお願いします。

【防災～地震～】

- ・大地震が発生した際の避難方法を検討中です。
 - ・長寿命化工事をしたばかりの校舎であること、大きな地震が発生する前後には余震が起きること、大地震発生時、天候によっては運動場には出られない場合もあることから、9月は地震発生後、運動場には避難せず、教室待機という訓練を行いました。
- 子供たちが安全に避難できるよう、今後も検討を続けてまいります。

【防犯】

- ・不審者の校内侵入を防ぐため、昇降口の扉を閉めるようにしています。ご来校の際は、インターホンでお知らせ頂くか、職員室にお声かけ頂いてから、校舎内にお入り下さいますようお願いいたします。
- ・昇降口に来校者用の名簿と名札を用意しています。ご来校の際は名簿の記入、名札の着用にご協力をお願いします。保護者の皆様も、お配りしていただけます名札の着用をお願いします。